

中国：平陸運河開発の進展

広西チワン族自治区は中国南部の自治区で、東は大都市の広州市・深圳市を擁する広東省に、北は湖南省、貴州省に、西は雲南省にそれぞれ接する。南西は北部湾に臨みベトナムと国境を接する。同自治区の経済レベルは、中国南部の省および省級自治区の中では決して高くないが、近年、インフラ開発、外交の展開等により発展が見込まれる地域である。その目玉のプロジェクトのひとつとなるのが、平陸運河の開発である。

2019 年 8 月、国家発展改革委員会は、「西部陸海新ルート全体計画」を発表した。この計画は、重慶市、四川省、広西チワン族自治区、雲南省等の南部地域の陸水路をはじめとする大規模なインフラを構築することで、「北はシルクロード経済ベルト、南は 21 世紀海上シルクロードに接し、長江経済ベルトと連携・リンクするもので、地域の協調的発展の構図において重要な戦略的地位を持つ¹」のものであると強調している。そしてもうひとつの狙いは、ASEAN 諸国へのアクセスを容易にし「一带一路」の更なる発展を促進することである。

本計画の中で「交通拠点における主要プロジェクト」のひとつとして、「平陸運河の研究と実証²」が挙げられており、平陸運河の開発に向けた本格的な準備が進むことになる。

平陸運河は、同自治区の首府である南寧市から欽州市を経て北部湾に至るルートとなる。ちなみに南寧市はベトナム領内から流れる左江と、雲南省文山チワン族ミャオ族自治州から流れる右江が合流し鬱江となる水路の要衝である。平陸運河が完成すると、これまで南西部の内陸の河川から海に出るために鬱江および西江を含む珠江水系から広東省広州を經由し香港・マカオ間の珠江河口まで出る必要があったが、直接北部湾から出て航行距離を 560km 以上短縮することができる。

¹ 中华人民共和国中央人民政府《国家发展改革委关于印发《西部陆海新通道总体规划》的通知》2019-08-15

https://www.gov.cn/xinwen/2019-08/15/content_5421375.htm

² 同上。また第 2021 年に発表された「中華人民共和国国民経済・社会発展の第 14 次五カ年計画 および 2035 年までの長期目標綱要」

(https://www.gov.cn/xinwen/2021-03/13/content_5592681.htm?dt_platform=weibo&dt_dapp=1) でも同運河について言及されている。



図1 広西チワン族自治区および平陸運河

2022年8月28日、欽州市靈山県で「平陸運河建設動員大会」が開催され、この日から正式に建設工事が開始された³。平陸運河の全長は135km、5,000トン級の船舶が航行可能となり、推定投資総額は727.3億元で、工期は54カ月。また水供給、灌漑、洪水防止、水生態系の改善を組み合わせた実証的な研究も開発に合わせて行うという⁴。

2024年3月31日現在、平陸運河の累計投資額は約290.2億元で、このうち50.9億元については第1四半期に完成し、事業目標の113.1%に達する。累計土石掘削量は約1.86億 m^3 となり⁵、その建設ペースは比較的順調である。

また一般的に中国では、春節のタイミングで出稼ぎ労働者が故郷に戻り、その後元の職場に戻らないケースが少なくないが、平陸運河の建設関係者および大型機械の2024年の春

³ 《平陆运河建设正式开始 百年夙愿从梦想照进现实》广西日报，2022-08-29
<https://gxb.gxb.com.cn/?name=gxb&date=2022-08-29&code=010&xuhao=1>

⁴ 《平一图概览运河规划》广西日报，2022-08-29
<https://gxb.gxb.com.cn/?name=gxb&date=2022-08-29&code=010&xuhao=1>

⁵ 《平陆运河建设实现 2024 年一季度“开门红”》人民网 广西频道，2024-04-02
<http://gx.people.com.cn/n2/2024/0402/c179464-40797058.html>

節明けの再稼働率は100%に達した⁶という。

本稿では平陸運河を中心に論考を展開したが、機会をあらためて同運河の開発とも結びつく広西チワン族自治区の経済、開発状況について論じたい。

(石川 晶)

⁶ 《西部陆海新通道骨干工程——平陆运河全面复工复产》中国新闻网，2024-03-01
<https://www.chinanews.com.cn/cj/2024/03-01/10172929.shtml>